

SUR 合格指導会

2020 夏期講習



現役で難関大学へ。

SUR 合格指導会では、意欲ある高校生に対し、現役で京都大学、大阪大学をはじめとする難関大学へ合格する体系的な指導を提供します。

授業の中に、合格の手応え。

SUR 合格指導会は、中高 6 年一貫指導で東大・京大を目指す「大学進学塾 SUR」の指導経験を踏まえ、難関大入試に直結した授業を高 1 から展開します。

授業の中で、合格への確かな手応えを感じ取っていただきたいと思います。

2020 年度大学入試 合格実績

国公立大学 計 149 名

東京大学	1 名	京都大学	11 名
大阪大学	21 名	神戸大学	13 名
大阪市立大学	19 名	大阪府立大学	21 名
和歌山大学	18 名	大阪教育大学	4 名
和歌山県立医科大学	4 名	徳島大学	3 名
奈良県立医科大学	2 名	奈良県立大学	2 名
滋賀県立大学	2 名	三重大学	2 名
京都工芸繊維大学	1 名	神戸市外国語大学	1 名
東京工業大学	1 名	金沢大学	1 名
静岡大学	1 名	静岡県立大学	1 名
滋賀大学	1 名	三重県立看護大学	1 名
香川大学	1 名	九州大学	1 名
長崎大学	1 名	奈良女子大学	4 名
		兵庫県立大学	2 名
		筑波大学	2 名
		鳥取大学	2 名
		弘前大学	1 名
		岐阜大学	1 名
		名古屋大学	1 名
		鳴門教育大学	1 名
		九州工業大学	1 名

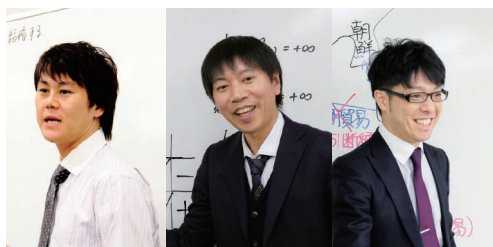
私立大学 計 728 名

同志社大学	50 名	関西学院大学	44 名
立命館大学	39 名	関西大学	140 名
近畿大学	126 名	武庫川女子大学	38 名
桃山学院大学	23 名	摂南大学	21 名
畿央大学	20 名	龍谷大学	18 名
同志社女子大学	16 名	京都女子大学	15 名
大阪薬科大学	6 名	四天王寺大学	5 名
森ノ宮医療大学	5 名	大阪医科大学	4 名
大和大学	4 名	阪南大学	4 名
甲南女子大学	4 名	日本大学	4 名
大阪大谷大学	3 名	大阪体育大学	3 名
京都産業大学	2 名	京都外国語大学	2 名
甲南大学	2 名	兵庫医療大学	2 名
中央大学	2 名	日本女子大学	2 名
京都橘大学	1 名	関西医科大学	1 名
大阪国際大学	1 名	関西福祉科学大学	1 名
帝塚山大学	1 名	岩手医科大学	1 名
立教大学	1 名	東京理科大学	1 名
		関西外国語大学	26 名
		大阪工業大学	21 名
		関西医療大学	18 名
		大阪経済大学	14 名
		大阪樟蔭女子大学	5 名
		追手門学院大学	4 名
		神戸薬科大学	4 名
		大阪電気通信大学	3 名
		神戸学院大学	3 名
		大阪歯科大学	2 名
		神戸女学院大学	2 名
		京都薬科大学	1 名
		千里金蘭大学	1 名
		桃山学院教育大学	1 名
		明治大学	1 名
		その他の大学	10 名

指導の特長

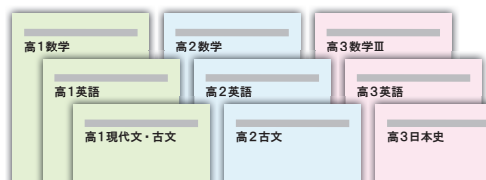
プロの専任講師陣

SUR合格指導会では、経験豊富で大学入試を知り尽くしたプロフェッショナルな専任講師陣が責任をもって授業を行います（一部、大手予備校と兼任する講師も在籍）。長年の実践を経て完成された授業を提供します。



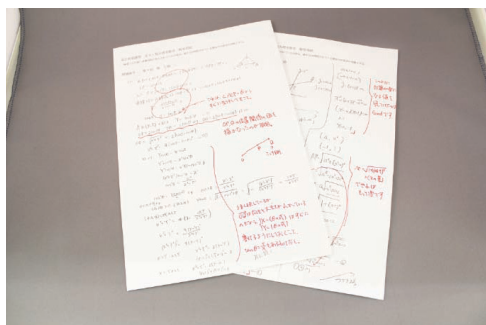
高品質な教材群

高い専門知識を持った講師陣が、実践と検証を長年繰り返した結晶としてのオリジナル教材群で指導を行います。



実戦力を鍛え上げる添削指導

国公立大2次、そして一部私立大入試に必要なのが、英作文や数学論述に代表される記述式の答案です。これらは一つの問題に対して正解が無数に存在するため、個々の答案に対する専門家による添削指導が欠かせません。SUR合格指導会では、担当講師自身が十分な時間をかけて添削指導を行います。



実力テストと個人懇談

高1と高2では7、12、3月に、英語・数学の学習成果を測るためのSUR合格指導会実力テストを実施します。この答案は担当講師により入念にチェックされ、その結果は個人懇談による勉強方法改善のアドバイスに役立てられます。また、ご希望の方には保護者向け個人懇談も行っています。



快適で安全な学習環境

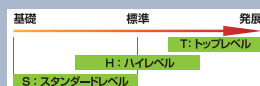
周りを気にせず学習に集中できる個別ブース型自習席を90席以上設置。また仲間と談笑できて食事もとることができる談話室も完備。岸和田校は駅直近のビルと通塾に便利な校舎で、快適性を備えた最高の学習環境です。



VOD 欠席フォローシステム（無料）

講義はビデオで録画されており、欠席したときはそれを後日視聴することができます（一部の講座を除きます）。画質は板書の添え字まできれに見えるフルHDのため、ライブの場合と遜色ない受講が可能です。





高 1

英語 T	高校英文法における重要単元の一つであり、英語の理解には欠かすことができない「分詞」の習得を、解説と演習を通してはかります。分詞を根本から理解した上で、京都大・大阪大などの難関大学で出題される英文読解、英作文にも応用できる力を育成します。
英語 H	高校英文法における重要単元の一つであり、英語の理解には欠かすことができない「分詞」の習得を、解説と演習を通してはかります。分詞を根本から理解した上で、文法問題を解けるようになるだけでなく、大学受験に向けて英作文にも応用できる力を育成します。
入試英文法	既習範囲について応用力を身につけたい方を対象とした講座です。「文型」「時制」「助動詞」「不定詞」「動名詞」の単元を大学入試水準の問題を用いて演習し、解説を通して応用力を身につけます。文法問題だけではなく、長文問題の演習も行います。
実践英文法	「文型」「時制」「不定詞」に焦点を当て、基本事項の確認、加えて様々な形式の問題の演習と解説を通して、実践的な知識の習得をはかります。夏期講習から入会される方を含めて、1年生の間に英文法の基礎を確立させたい方におすすめの講座です。
数学「2次関数の応用」 T/H/S	7月期までに学習した2次関数（グラフ、最大・最小など）の復習から始め、方程式や不等式への応用に発展させます。2次不等式や絶対不等式、2次方程式の解の配置などの問題を扱います。2次関数は高校数学の基礎となる重要単元です。この講座でマスターしましょう。
数学「整数」 T/H/S	近年の入試において頻出である数学A「整数の性質」について指導します。この講座では、整数についての基本事項の整理と入試頻出問題からハイレベルな問題まで、その解法だけでなく問題解決へ向けたアプローチ方法を講義します。
現代文・古文	現代文・古文を各2日扱います。長く難度が高い文章を目の前にして、どこが重要な箇所なのかを見抜くなど、「自力で読み解く」ためには何をすればいいのか。その読み方の基本的方法論を伝授します。「何となく」「雰囲気で」読むという方法から脱却して、正しい国語の勉強法をマスターしましょう。

英検®対策

英検® 2 級対策講座	英検®2級の対策を行う講座です。高校で学習する英文法の知識の習得・整理から、基礎的な英文読解の技術の習得やリスニングの対策、面接シミュレーションまでが可能です。※去年と同一の映像講座（60 分×15 回）です。形式や授業料等の詳細は、別紙にてご案内させていただきます。
-------------	--

VOD

※「英検」は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

高2

英語 T	重要文法事項を整理しながら、「なぜそのようになるのか」の視点から踏み込んだ指導を行います。抽象的で難度の高い入試英文の読解法やその背景について学びます。英作文では、「英作文を書くための英文法」をマスターすることを目標とし、添削指導を通して論理的で自然な英文の書き方を学びます。
英語 H	大学入試頻出の「itを含む構文」と「挿入」について、難関大学入試問題の英文を用いて指導を行います。代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文などでも用いられるit、加えて難解な英文でよく見られる「挿入」についてここで整理しましょう。
英語 S	大学入試頻出の「itを含む構文」と「挿入」について、基礎をかためる指導を行います。代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文などでも用いられるit、加えて難解な英文でよく見られる「挿入」についてここで整理しましょう。
必修英文法（上級編）	英文法について応用力を身につけたい方対象の講座です。構文理解から英作文まで対応できるように、「文型」「準動詞」にじっくり演習、解説を行い、英文法の応用の方法を学びます。基本事項の整理が行われていることを前提として授業を進めていきますので、事前に該当範囲を復習しておきましょう。
必修英文法（標準編）	英文法について基礎を整理したい方対象の講座です。文法問題に対応できるように、「文型」「準動詞」にじっくり演習、解説を通して基礎の整理を行い、様々な形式の問題を演習します。文法の基礎が固まっていない方や、夏期講習から入会される方にもおすすめの講座です。
数学「漸化式・帰納法」 T／H／S	「数列」の中でも漸化式は特に苦手とする人が多いテーマです。この漸化式を得点源にするための講座です。また、すべての自然数 n に対してあることがらが成立することを証明するための「数学的帰納法」についても指導します。 ※受講基準：等差数列・等比数列・いろいろな数列の和を学習していること。
数学「入試数学攻略法」 （上級編）／（標準編）	これまでに学習した内容の、「解法」に焦点を当てた復習講座です。不等式、対称式、絶対値、文字定数分離をテーマに、基本事項から高度な問題への活用までを講義します。入試数学において、これらは単元の壁を越えた計算の基礎となり、得点に強く結びつきます。本講座で確かな力を身につけてください。
数学 「場合の数と確率演習」 （上級編）／（標準編）	「場合の数」「確率」の復習がしたい方対象の講座です。この単元は、公式に当てはめて解くだけでは教科書レベルを超えることはできません。特に入試問題では公式をどのように応用するかが大切になります。この講座では数え方の基礎から復習を行い、入試頻出問題に対応する力を身につけます。
現代文 H	正確な知識にもとづく「正しい読み方」をさまざまな文章で演習します。特に評論文の演習の中で文章の「正しい」読解と記述問題への対応を中心に確認します。また、大学入学共通テストに向けた新傾向の問題、特に図表の読み取りについても指導します。
古文 H	「用言・助動詞」を中心に文法知識の定着と、「人物判定法」を軸とした読解の基本的な方法論を学びます。単語や文法の知識を、ただ単に単語テストや文法問題を解くための知識として終わらせず、読解問題に活かす知識としての定着を図ります。大学受験を見据え、一歩先の勉強を今から始めましょう。
物理「熱力学」 H	物理を選択している理系の方を対象とする講座です。「熱力学」の単元について、基礎事項の解説と、入試標準レベルの問題演習を行います。熱力学は多くの大学の入試問題で頻出の分野ですので、基本内容の理解を通じて、熱力学的な状況を分析する考え方を身につけていただきます。
化学 「理論化学演習」 H	理論化学の中から「化学結合」「物質の三態」「気体反応」「酸・塩基」「酸化・還元」の各単元について、基本～標準レベルの入試問題を演習および解説する講座です。マクロレベルの現象をミクロレベルで考えることにより、暗記から脱却した応用力を身につけてもらえる形で進めます。



高 3

英語 T	150 分	トップレベルの英文を用い、構造分析、下線部和訳、マクロ的読解を指導します。抽象度の高い重要語の概念理解、論理的思考力の養成だけでなく、難語を含んだ読解法に至るまで様々なテーマと形式に対応できる力が身につきます。また、添削指導を通して、論理的で自然な英作文の方法も指導します。
英語 H		英文読解では、長文化傾向にある難関大学の入試問題に対応するために、素早く読んで内容を解釈する技術である「パラグラフリーディング」を指導します。英作文では、長い和文を英訳する際に必要となる「節の処理の仕方」について指導します。実戦的な読解力と減点されない解答作成能力を身につけます。
英語 S 1 (読解編) / (文法編)		読解編では、長文を読む技術である「パラグラフリーディング」の基礎の習得、加えて難読文への応用の方法の指導を行います。文法編では、あらゆる大学の入試問題に登場する整序英作文を学びます。出題率が高い事項を中心に指導し、入試に対応できる英語力を身につけます。
英語 S 2 (読解編) / (文法編)		読解編では長文を読む技術である「パラグラフリーディング」の基礎を指導し、実戦的な読解力向上を目指します。文法編では、あらゆる大学の入試問題に登場する整序英作文を学びます。出題率が高い事項を中心に指導し、入試に対応できる英語力を身につけます。
いちから出直し英文法		高3生になってから通塾を始めた方を主な対象とした英文法の復習講座です。本講座の狙いは英語を理解する上で必要な知識を習得することです。英文法を基礎から講義し、その後頻出問題を演習することにより内容の定着をはかります。本講座を通して基礎を固め、大学入試突破を目指しましょう。
共通テスト英語 (リーディング)		大学入学共通テストでは、センター試験で約1/4の割合を占めていた発音・アクセント、文法・語法の問題が姿を消し、読解力がより重視されます。また、図表の比較などによる思考力が問われる問題も出題されています。模擬問題を通した演習と解説を通し、情報処理の速度と正確さを磨きましょう。
共通テスト英語 (リスニング)	50 分	センター試験に比べ、多くの大学で配点の割合が増える大学入学共通テストのリスニング問題。読み上げ回数は少なくなる一方で処理する情報は多くなり、難易度が高まることが予想されます。早期から「普段の学習で心掛けるべき対策」と「試行調査をふまえた対策」を意識した学習をするための講座です。
近大公募への英語		11月頃にある近畿大学の公募推薦試験に向けての対策を行う講座です。同大学では、会話文や長文中の空所補充、また多様な形式の文法問題が毎年出題されています。演習に加えて各問題へのアプローチ方法を学び、合格に必要な知識を整理します。なお、本講座は1月末にある一般入試日程にも対応しております。
数学 I A II B - T		数学 I A II B の全範囲について、京都大・大阪大レベルの問題演習および解説をする講座です。なぜそのような解法なら正解に結びつけられて、別の解法だと途中で解けなくなるかといった解法の見極め方、および初見の問題に対してどのようにアプローチをすれば正解に辿り着けるかを中心に解説します。
数学 I A II B - H / S		数学 I A II B の「確率」「数列」「ベクトル」といった入試頻出の重要単元について、入試問題演習を行い、基礎知識を確認して弱点補強をするとともに、定番の解法に関してなぜそのような解法なら正確に結びつくのかといった解法の選択のポイントを解説します。
数学 III - T		理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響も大きい数学 III「微積分」について、そのハイレベルな頻出重要問題を演習し、その解法を講義します。パターン演習ではなく、この分野における問題解決力と論理的思考力、確かな計算力を身につけ、入試実戦力を養います。
数学 III - H		理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響も大きい数学 III「微積分」などについて、頻出重要問題を演習し、その解法を講義します。また、「微積分」独特の計算量にも対応できる学力を育成する、入試における得点力向上に直結する講座です。
数学 III 速習		理系数学の入試問題で配点が高く、かつ練習量が得点を大きく左右する科目です。この夏で基本事項を完成させ、以降で入試問題演習に取り組めるようにしましょう。本講座では、微分法、積分法を中心に、数学 III の重要事項の復習と、発展的な内容の確認を行います。
数学 III 計算特訓		数学 III 速習を受講している方や数学 III の計算部分に不安のある方対象の講座です。数学 III では他の分野とは一線を画す質・量の計算力を要求されます。公式が多数登場し、計算方法もテクニカルで、複雑です。この講座を受講することで、必要な知識、技術を短期間で身につけられ、さらに計算を最後まで完遂できる力も身につけられます。
看護医療系数学 I A		数学 I A の内容から出題される看護医療系大学の入試問題に対応するための力を養う講座です。基本公式の確認から始め、入試頻出問題の演習を行うことでこれらの単元をマスターします。確かな知識と問題演習を繰り返すことで得点を取る力をこの講座を通して身につけましょう。
共通テスト 数学 I A II B		共通テスト試行調査(プレテスト)の数学 I A、数学 II B の問題分析と、予想問題の演習・解説を行う講座です。2次試験とは異なる「共通テストにこそ必要な力」とはどんなもので、それを本番までに高めるにはどのように学習すればよいかについても講義します。 ※数学 I A、II B 各2回です。I A (2回) のみの受講も可能です。
国公立大現代文		国公立大2次試験において記述式の現代文が必要な方対象の講座です。真に本文の内容を把握した、減点されない記述答案への脱皮を図るにはどうすればいいのかということを指導します。国公立大2次試験対策や難関私立大対策への重要なステップになります。
私立大現代文		私立大入試において現代文が必要な方対象の講座です。国語の答案作成に不慣れであることを前提に「7割を取る答案」を目指します。選択肢を吟味して確実に絞り込むテクニックは、文系志望者には必須です。マーク式問題への対応を中心に授業を行い、論述型問題にも合格点が取れる答案作りを指導します。

共通テスト現代文	現代文は、解くためのテクニックをマスターすることによって飛躍的に点数が上がり、安定します。講義では共通テストの出題傾向を十分に踏まえた上で、センター試験で出題された過去問や予想問題を通して「共通テスト特有のポイント」の見抜き方、効果的な文章の読み方や解答の選び方を基礎から講義します。
国公立大古文	古文読解の基礎となる文法力の育成に加えて、文の展開を論理的に類推しながら、全体の内容を把握する方法を講義します。また、共通テストや私大の客観問題の解法に加え、国公立大の2次試験や難関私立大で出題される論述式解釈問題の解法を指導します。
私立大古文	関関同立大や早稲田大、GMARCHを中心とする私立大入試の問題文を扱うことで、出題形式を知るとともに、古文読解の基礎となる単語力と文法力を整理・強化していきます。また、この基礎力を土台とした、長文の読解方法（人物把握法など）や客観問題の選択肢の絞り込み方を指導します。
共通テスト古文・漢文	古文の読解においては文法力と単語力、漢文においては句法が大切ですが、選択肢を利用した本文の読解法など、共通テストの古文、漢文には独特の解法があります。その解法により高得点を目指す講座です。特に国公立大理系志望の方におすすめの講座です。
古典文法復習講座A (用言・助動詞編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。用言・助動詞を単元として、「ポイント講義→演習→解説」の形式で、各単元の基礎事項の理解を深め、選択式の文法問題から短文現代語訳問題まで解答できる実力を養います。文法問題の正答率を高めることは読解力の向上にも繋がり、「使える知識」として習得できます。
古典文法復習講座B (助詞・敬語編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。助詞・敬語を単元として、「ポイント講義→演習→解説」の形式で、各単元の基礎事項の理解を深め、文法問題を解答できるだけだけでなく、読解に活かす文法力を養います。受験生の力の差が如実に見える単元だからこそ、この講座で「使える知識」を習得しましょう。
古典文法復習講座C (識別・和歌の修辞法編) VOD	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。「識別」では演習と解説を通じて文法の総整理を行い、「和歌の修辞法」では丸暗記に頼らず文法力を正しく使った習得を図ります。国公立大や難関私立大志望者はこの講座で、古文の得点力を身につけましょう。 ※基礎を定着させたい人は、用言・助動詞編、助詞・敬語編を受講してください。
物理「熱力学」 T/H	レベルに応じた演習を行い、入試問題に対する実践力をつけていきます。この講座では熱力学を一通り学習し、問題においてどのような状態変化が起こっているかを読み解く力をつけます。Tクラスは京都大、大阪大など志望の方、Hクラスは神戸大や大阪市大、関関同立大志望の方向けになっています。
物理「電気」 T/H	レベルに応じた演習を行い、入試問題に対する実践力をつけていきます。この講座では電場、電位からコンデンサーの性質まで取り扱います。電気特有の考え方をつかんでいきましょう。Tクラスは京都大、大阪大など志望の方、Hクラスは神戸大や大阪市大、関関同立大志望の方向けになっています。
化学「反応速度と化学平衡」 T/H	理論化学の最重要分野である反応速度、気相平衡、電離平衡、溶解度積を、講義および演習する授業です。難関国公立大学の2次試験では、反応速度や平衡の問題が勝敗を分ける大きなポイントになります。現役生においては演習が不足しがちな分野なので、夏期の間に苦手意識を克服しておきましょう。
化学「無機化学(金属元素)」 T/H	無機化学の分野のうち、主に金属元素の範囲を、講義および演習する授業です。アルカリ金属元素、アルカリ土類金属元素、両性元素、遷移元素、金属イオンの分離、錯イオンなど、各単元で学習する内容は理論化学の酸化還元反応の考え方にもつながりますので、理系の受験生は必ず受講して下さい。
日本史：明治史（前編）	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする講座です。明治新政府の樹立～自由民権運動を単元として講義を行います。列強の接近により開国を余儀なくされた日本が、植民地化の危機にあった状況をいかに乗り越えて、明治新政府を成立させていったのかを眺めていきます。 ※通年カリキュラムの一環です。後編とセット受講してください。
日本史：明治史（後編）	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする講座です。明治新政府がいわゆる「大日本帝国」として確立していく明治期後半を単元として講義を行います。これまでの「アジアの中の日本」ではなく、「世界の中の日本」という視点で歴史を眺めることで複合的な理解を促します。 ※通年カリキュラムの一環です。前編とセット受講してください。
日本史：文化史特講A (古代) VOD	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。古代文化（古墳、飛鳥、白鳳、天平、弘仁貞観、国風、院政期）を扱います。文化史用語は膨大な数がありますが、それでも文化「史」というからには「流れ」が必ずあります。政治・社会経済・対外関係など通史の流れをしっかりと関連付けることで文化史を「理解」して、武器にしましょう。
日本史：文化史特講B (中世～近世前半) VOD	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。中世～近世前半の文化（鎌倉、室町、安土桃山、寛永・元禄文化）を扱います。武家政権の誕生、ヨーロッパとの出会いなど、古代史とは異なる特徴をもつ時代だからこそ、通史の流れをしっかりと関連付けることで、文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。
日本史：文化史特講C (近世後半～近現代) VOD	大学入試で日本史を必要とするすべての方を対象とする映像講座です。近世後半～近現代の文化（化政、明治、大正、昭和、現代の文化）を扱います。現役生の多くが時間をかけないまま本番を迎えるこの単元を、得点源にすることは大きな武器になります。通史の流れをしっかりと関連付けることで文化「史」を理解するだけでなく、通史の知識の底上げも図ります。
私立大世界史 150分	現代史は古代史から習い始めている場合には時間が足りなくなって省略されたりしがちです。でも現代史は全体的に出題される可能性が非常に高い分野です。かつ、人類の歴史の中でも特筆するべきことが多かった時代でもあります。人間としては是非知っておくべきではないでしょうか？この講習では政治史を中心に、第一次世界大戦～現代までを扱います。 ※前編・後編それぞれ150分×4回です。
共通テスト地理	イギリスのヨークシャー地方では毛織物・ランカシャー地方では綿織物が生産されますが、これには理由があります。南アフリカのアパルトヘイト廃止とソヴィエト連邦解体は共に1991年ですが、偶然同じ年になったわけはありません。以上2点は全て地理の知識で説明が可能です。この講習で、実際の地理の理論に触れてもらい、必要な知識・理論を認識しましょう。

